

三河地震とは

昭和20年（1945年）1月13日午前3時38分 皆が寝静まっている深夜、愛知県の三河湾で大きな地震が発生しました。この地震は、西三河地域に被害を与えた地震として「三河地震」と名付けられました。

● 概要

昭和20年（1945年）1月13日
午前3時38分、三河湾にて発生
マグニチュード6.8

最大震度5（震度7相当※）

※1923～1949年は、震度6が最大震度であったため、現在の震度階級に相当する震度として記載

死者 2,306名

負傷者 3,866名

● 被害

引用：飯田 淑事『昭和20年1月13日三河地震の震害と震度分布』、1978 被害率は全壊戸数に半壊数の半分を加え、総戸数で割った百分率

市町村名 (当時)	死者	負傷者	住家		非住家		住家		
			全壊	半壊	全壊	半壊	全壊率%	半壊率%	被害率%
名古屋市	8	26	72	460	141	562	0.1	0.5	0.4
豊橋市	1	4		39	5	3	—	0.1	0.1
半田市	12	5	124	333	31	79	1.2	3.2	2.8
知多郡	0	2	33	388	109	193	0.2	1.6	1.0
碧海郡	851	1,134	2,829	6,950	4,812	7,485	7.9	19.3	17.5
幡豆郡	1,170	2,520	3,693	6,388	3,468	5,751	21.2	36.7	39.6
額田郡	26	18	41	81	16	6	1.6	3.2	3.3
宝飯郡	237	151	333	1,443	515	770	10.4	45.1	32.9
渥美郡	1	6	92	459	83	261	1.8	9.1	6.4
愛知郡	0	0	2	9			0.0	0.0	0.0
中島郡	0	0	2	2	5	11	0.0	0.0	0.0
葉栗郡	0	0		3	2	3	—	0.0	0.0
合計	2,306	3,866	7,221	16,555	9,187	15,124			

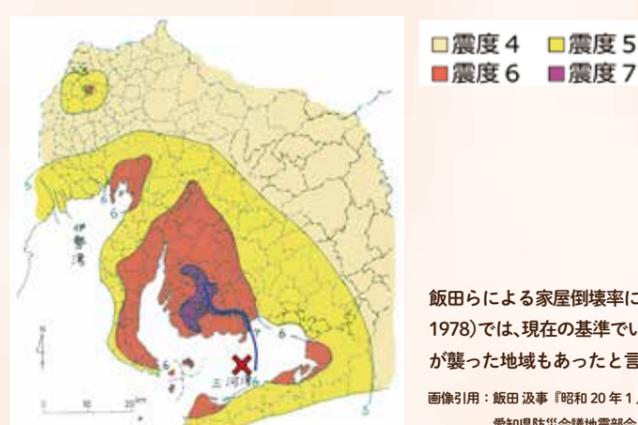
【参考】碧海郡…碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市 / 幡豆郡…西尾市の大部分、額田郡幸田町の一部 / 宝飯郡…豊橋市の一部、豊川市の大部分、蒲郡市の全域、渥美郡…田原市、豊橋市の大部分 / 中島郡…一宮市の一部、稲沢市の大部分、清須市の一部 / 葉栗郡…一宮市の一部、江南市の一部

● 震度分布

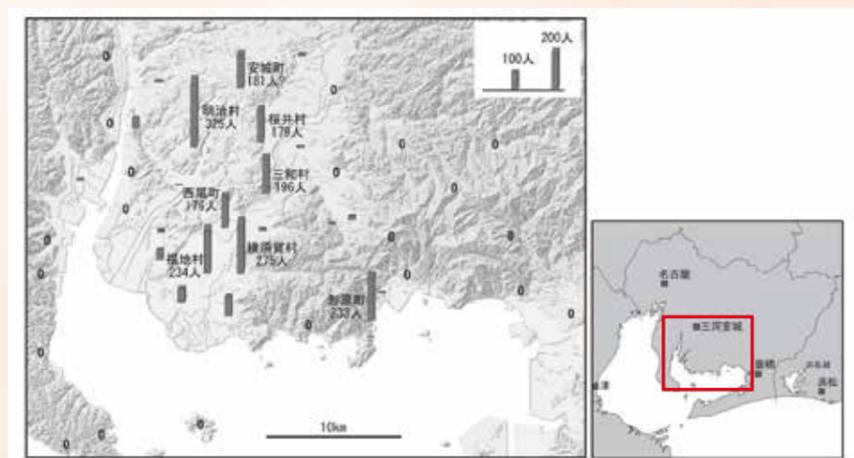


画像出典：気象庁HP「震度データベース検索」
https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.html#19450113033823

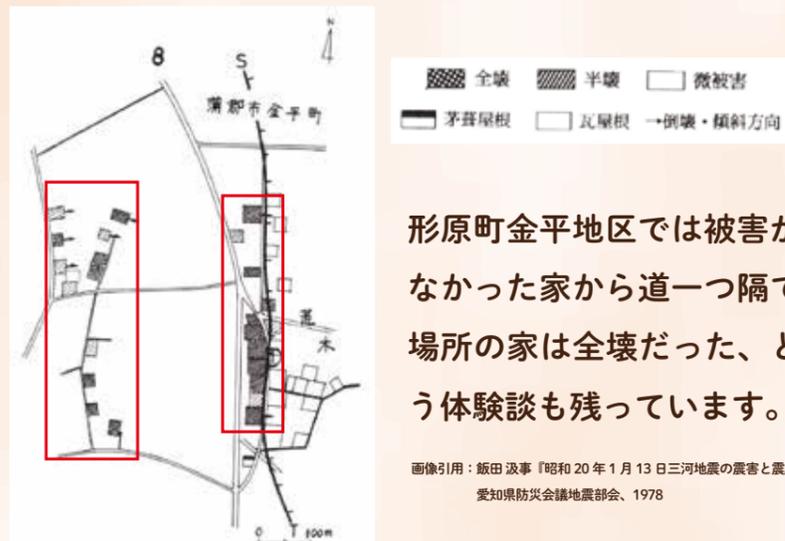
● 家屋倒壊率に基づいた震度分布



被害状況



画像引用：中央防災会議 災害教訓の継承に関する専門調査会（内閣府）「1944 東南海地震・1945 三河地震報告書」2007 に加筆、死者数は、飯田 淑事『昭和20年1月13日三河地震の震害と震度分布』愛知県防災会議地震部会、1978 参考



形原町金平地区では被害が少なかった家から道一つ隔てた場所の家は全壊だった、という体験談も残っています。

画像引用：飯田 淑事『昭和20年1月13日三河地震の震害と震度分布』
愛知県防災会議地震部会、1978

三河地震での被害の多くは、現在の西尾市及び安城市を中心とした30km四方の狭い範囲に集中しています。断層付近に注目すると、南西側の地域では被害が甚大で、被害箇所が直線状に並ぶ様子がわかります。